



No.3379

第3697回例会
令和3年5月19日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告

長澤 秀行 会長



先週の例会では、次回から会場での食事を弁当に切り替える予定とお伝えしておりましたが、5月9日に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、急遽、例会をオンラインのみとさせていただきました。例会会場のノースランドホテル、会場監督、幹事、委員会の皆さまをはじめ、多くの方々にご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。

今年度は7月から通常例会を開始しましたが、十勝でも新型コロナウイルスの感染例やクラスターが発生したことから、昨年11月11日例会から12月23日の最終例会までZoomによる例会といたしました。新年を迎え、1月からは会場とZoomのハイブリッドで例会を続けてきましたが、緊急事態宣言の発令ということで、やむを得ず、このような形

にさせていただきました。休会としているクラブも多いのですが、帯広クラブはオンライン開催を続け、様子を見ながらではありますが、来月からは会場での例会を開催したいと思います。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、本日のプログラムは、帯広百年記念館学芸員の大和田努様から、「帯広発祥の地と依田勉三」というタイトルでお話をいただきます。プログラムの冒頭で、「帯広発祥の地」の記念碑の整備状況についてご報告があると思います。今年度に予定していた本事業が、今回、合田理事、工藤理事、社会奉仕委員会の櫻井委員長ほか、多くの皆さまのご尽力で実施できましたことに感謝申し上げます。帯広クラブの30周年記念事業で設置し、80周年事業で整備した、記念碑の存在を是非、多くの方々に知っていただきたいと思います。

■プログラム

(社会奉仕委員会)

「帯広発祥の地と依田勉三」

帯広百年記念館学芸員 大和田 努 様

帯広発祥の地記念碑修繕記念例会

2021-5-19(水) ZOOM例会

記念講話 帯広百年記念館学芸員 大和田 努 様



(帯広市東9条南5丁目)

2020-2021 帯広RC

2021-4/12-4/30 発祥の地記念碑メンテナンス

(修繕内容:土台修繕・石碑研磨・低ボルトアクリル板固定)



発祥の地記念碑メンテナンス前の様子(2020-4-27撮影)



帯広発祥の地記念碑に関する関連資料

(創立30周年記念事業委員会資料より)

(60年のあゆみより)

60年のあゆみ



創立30周年記念事業委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

「帯広発祥の地」記念碑は、帯広市の歴史と文化を伝える重要なシンボルであり、市民の愛着と誇りを育む役割を果たしています。本委員会では、この記念碑の歴史と意義を広く周知し、市民の理解と協力を得ることを目的として、この資料を作成しました。

帯広市史編纂委員会

帯広発祥の地記念碑

(昭和41年、帯広RC30周年記念にて建立)

(平成25年、帯広RC30周年記念インフォメーションボード設置)

(令和3年記念碑メンテナンス)

Google 平080-0809 北海道帯広市東9条南5丁目



清掃活動にご協力ありがとうございました。



20210519帯広ロータリークラブ 第3697回例会講話
@リモート 帯広百年記念館学芸員 大和田努

・「帯広発祥の地記念碑」メンテナンス作業に際して、この界隈における晩成社の開拓や、最初期の帯広市街地の形成やその要因、電信通りのなりたちについて触れます。

・明治16年、晩成社が帯広市東部に入植。「帯広発祥の地記念碑」の国道を挟んで向かい側付近が入植地。

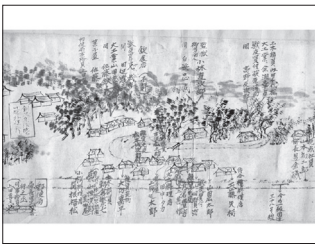


ランダーの油絵に描かれた晩成社の住宅

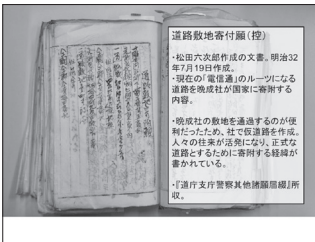
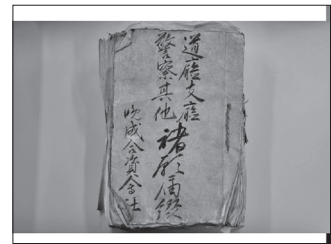
- ・明治25年頃から、監獄の造成のため、柏葉高校付近に外役所が設置される。
- ・囚人1300名、看守200名程度が来住。

・この当時のことを、昭和30年頃に思い出して書き起こした絵図が百年記念館に残されている。

此景在...
 大...
 其...
 一...
 一...



・「道路敷地寄付願」という史料がある。道庁へ、晩成社が道路敷地を寄付した際の願書の控えです。



道路用地寄付額(控)

- ・松田六次郎作成の文書。年7月19日作成。
- ・現在の「電信通」のルートを曉成社が国家に寄内容。

・晩成社の敷地を通過する利だったため、社で仮道路人々の往来が活発になり、道路とするために寄附する書かれている。

- 『道庁支庁警察其他諸願収。』



道路敷地寄附願

右土地之義ハ、既成国道ヨリ帯広市街地大通五丁目六丁目間ヲ横断スル道路線ニシテ、明治二十七年中本杜ニヨリ歩道設置ノ開闢シ、郡人馬交通ノ便ヲ謀リ居候所、地方ノ発達ニ共ニ甚難煩々極メ候次第、今般其筋ニ付トテ完全ナル道路ノ開闢ヲ決行セラルヘ趣捧承仕候二付、該道路敷地トシテ寄附致度候間、何卒御採用被成下度図面相添ヒ此段奉願候ヘ

十勝国河西郡下帯広村番外地 晩成合資会社
業務担当社員依田善吾代理 顧人役員 松田六治郎

明治三十二年七月十九日

右の土地は、国道(38号線)から、帯広市街地大通5丁目と6丁目の間に至る道路で、明治27年に晩成社により仮道路を造成し、人馬交通の便宜を図っていました。

地域の発達とともに往来が盛んになり、この度行政において完全な道路を造成することと聞き及びましたので、この土地を道路敷地として寄付いたします。何卒ご採用いただけますよう、添付図面を添えお願い申し上げます。



史料から晩成社の農場用地を現在の地図に落とし込む。

酒井孝幸「北海道晩成合資会社所有地の変遷」(『帯広百年記念館紀要』第22号、2015)



明治26年にできた初期の市街地

「帯広観光マップ」(帯広観光コンベンション協会作成)より引用



昭和初期の電信通りと大通りの交点(大通南5丁目、6丁目)

・「帯広発祥の地記念碑」界限:晩成社の入植地の付近でもあり、帯広市民、帯広市街地の発祥の地でもある。

・記念碑から伸びる電信通り:開拓者の往来が盛んになった際に晩成社が造成した私的な道路に淵源がある。民間からの社会奉仕。

・電信通りの先の大通り:帯広の地域産業を担う人々が定住。三井金物店、藤丸呉服店など。石碑から伸びた道路の先で、地域産業が育まれた。



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
ことができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 3F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
●発行 / クラブ広報
●委員長 / 進藤 敦史・副委員長 / 角 健太郎・梶野宗一郎
 委 員 / 山崎 育子・新沼 彰人・木村 尚志・坂野 奨・板谷 圭佑
●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>